

第六。號艦型 一般計画要領書

(伊12艦)

一八

昭和一。五決裁(艦本社密決) 40444
(号)

一	重要寸法等	三
二	砲煩兵装	六
三	水雷兵装	七
四	航海兵装	八
五	光学兵装	八
六	電気兵装	九
七	無線兵装	九
八	航空兵装	十
九	機関	十一
十	乗員数	十二
十一	主要な機装品等	十二
十二	重量	十四
十三	復原性能 舵旋回性能等	十六

目

次

一、原寸図等

新制問答

全

砲術要義（全冊上）

砲術要義（全冊下）

砲術要義（全冊中）

「キールライン」ヨリ上部構造物（船殻迄）

「キールライン」ヨリ中部構造物（甲板迄）

「キールライン」ヨリ下部構造物（上端迄）

「キールライン」ヨリ下部構造物（下端迄）

「キールライン」ヨリ下部構造物（下端迄）

附設設備全図（新制問答）

附設設備全図（新制問答）

（米）

一〇八・四〇

（米）

一一三・七〇

（米）

一二二・〇〇

（米）

九二・五〇

（米）

九二・五〇

（米）

八二・五五

（米）

一〇・〇三五

（米）

一二・三八五

（米）

二二・九三五

安全浮航深度

(米) 一〇〇・〇

排水量一常備標準状態

(噸) 二九三・五

前部吃水(常備標準状態)

(米) 五・三五

後部吃水(常備標準状態)

(米) 五・四三

平均吃水(常備標準状態)

(米) 五・三九

排水量一滿載標準状態

(噸) 三五四・五

平均吃水(滿載標準状態)

(米) 六・二四

排水量一浮航状態

(噸) 四一七・一

(上部構造物浮力「タンク」其ノ他非水防部ヲ含マズ)

排水量一基準状態

(噸) 二四二・〇

(噸) 二三八九・六

重油搭載量(輕油共)一燒重油

滿載標準状態

(噸) 九一七・二

常備標準状態

(噸) 三五一・〇

水	水	水	水	航
中	上	中	上	空
(主電動機全力)	(公試全力)	(主電動機全力)	(公試全力)	離

(節)	(節)	(節)	(節)
約六二	一七五	二二五	二二〇〇

二 砲 類 兵 装

- (一) 主 砲
四十口至十二口式十四砲單装
- (二) 機 銃
九六式二十五挺騎装
- (三) 小 銃
九九式
- (四) 拳 銃
一四式
- (五) 揚 彈 藥 機
十四砲砲用
- (六) 彈 藥 敷 (壳)

種 類	備 註	常 備 標 準 狀 態	滿 載 標 準 狀 態
十四砲	一門分	一五〇	一五八
同右空包	同右	〇	二〇
機 銃	四挺分	四〇〇〇	四四〇〇
小 銃	四挺分	一二〇〇	四八五〇
同右空包	四挺分	八四〇	三二五〇
拳 銃	一挺分	一九二〇	二四六四
狹窄射擊空包		八〇	四二〇〇

一基
二基
四挺
一六挺
一基

(1) 水密彈丸筒及藥包筒

十四粒砲水密彈丸筒及藥包筒

二十五粒機銃水密彈藥包筒 (一箇分二一〇發)

(他二七五發分三應急用トレ司令塔内ニ置ケルトス)

(4) 其他

三 水雷兵裝

1 發射 管

九五式一型艦首用

1 發射指揮用具

1 空氣壓縮ポンプ

艦本式一型改一

(2) 氣蓄 器

タンク用

三式改一(四〇五五)

臭雷裝氣用

六号改一(四〇五五)

(3) 臭 雷

九五式改一

(4) 方位 盤

後稱潜水艦射法盤又ハ方位盤

一四式改一

(5) 探 信 儀

將來裝備可能ノ如ク考慮セオケルトス

(6) 其 他

各二〇個

四個

六門

一式

三基

約四〇箇

一箇

一八箇

一箇

二箇

四 航海兵装
小羅針儀

(一) 測深儀
(二) 測程儀
(三) 航跡儀
(四) 信號兵器
(五) 其他

五 光学兵装

(一) 潛望鏡

(二) 測巨儀

(三) 望遠鏡

(四) 其他

安式三号輪羅針儀改三(複式)

艦本式從羅針儀二型

九五式水防羅針儀二型改一

九〇式三号測深儀二型改一

九二式一号一型(小艦艇用)

九六式航跡儀二型

(噴煙信号筒)

八八式十号三型及四型改一

一六式測巨儀

九六式六六型測巨儀

九七式十二型雙眼

九五式十五型雙眼

一組

六組

一組

一組

一組

一組

一組

各一組

一組

一組

一組

一組

六 無線電機

(1) 無線電機

直流電動機 八型

六〇〇馬力

五一〇KW

一 号一三型

(2) 無線電機

(3) 無線電機

(4) 無線電機

(5) 無線電機

無線電機

無線電機

特設無線電機

特設無線電機

(1) 受信装置

特設無線電機

無線電機装置

「オセル」直流發電機 四五〇KW

五五〇 五KV A

三二〇 〇八KW

三 号蓄電池 三型

電球式 三〇燈

二基

約三〇〇回 磁数(毎分)

約四四〇回 磁数(毎分)

二四〇 器

二基(内一基は
台日裝備)

一基

一基

一基

一組

二組

八組

一組

(二) 方位測定装置

長波方位測定機 (丁式四号方位測定機)

(三) 測波装置

(1) 水中聴音装置 九一式

(2) 水中伝音装置 複式

(3) 昇降短波機

(4) 其他

八 航空兵器

(1) 飛行機 零式一号小型飛行機一型

(2) 射出機 号式一号四型 (一八七式)

(3) 飛行機格納筒 固定式

(4) 酸素塔 三型

(5) 左 一型

(6) 手動酸素充填装置

(7) 其他

一基

一式

一組

一組

二組

一機

一基

一筒

三個

三個

一組

HP 『海軍砲術学校』 公開史料

九

(1) 主機
二二号十型内火機(通給)

何種壓力及派進轉回轉數（部分）

[illegible]

レ
神
不
及
神
速
也

453

1980

(2) 補助金

樂正校

BY

10

10

11

蓬勃油庄

電動式

電動ジョシネー式

電動歯車式

約
一
九
〇
〇

21

14



十乗砲艇（一艇）

（内其ノ他）

本艦機定員

司令部員定員

士官

一〇名

四名

海務士官

海士官

二名

下士官兵

八六名

六名

計

九八名

一〇八名

十一主艇ノ九機機品等

（内）機機品等

主艇

一四艇

二個

主艇

各三六銃

長々二七五子

二條

同艇

七本内火艇（八馬力附）

一隻

（一）海軍砲術学校
（二）砲術学校
（三）砲術学校

フレイカス式
電動式（二基）
起倒式

二五、〇〇〇「カロリー」
二基（合計五〇、〇〇〇「カロリー」）
一基
一組

(8207)-14

合計	「メインタンク」内残水	海水其ノ他	同 右（飛行機用）	潤滑 油	同 右（飛行機用）	輕質 油（内火艇用）	煤油（補助發電機用共）	重 油
二九三・三五	三五・〇	七六・八	・三	二九・三	一・九	・二	六・九	三三四・二
三五四・七五	二〇・〇	六五・六	・五	六八・〇	三・八	・三	一〇・三	九〇六・九
二九三・三五	三五・〇	四九四・三	・一	三・〇	・三	・一	一・〇	三三・四

十三、復原性能 乾、満同性能等

十四、復原性能（水上）

名 稱	状 態	満 標 準 状 態	乾 標 準 状 態
排 水 機	(一)	二九三三	二九三三
中 間 吃 水	(一)	五三九	五三九
「キールライン」ヨリ遠心迄ノ間キール	(一)	三四四	三四四
重キヨリ横間メタセシタ迄ノ間キール	(一)	三七	三七
最大復原傾角度	(一)	四五〇	四五〇
最大復原傾度	(一)	六八〇	六八〇
復原性能	(一)	九〇以上	九〇以上
水面上置キ迄ノ間キール	(一)	一五五	一五五
復原性能	(一)	二二七	二二七
風速御面傾比	(一)	六六	六六

(6) 復原性能 (水中)

名	種	状	注
新	水	消	(測)
軍小口見字小砲ノ備考	(B)	(米)	
	四七	三八	五

(7) 砲及被砲性能

砲	下	上	砲	砲
比型式及散	半平砲一	平砲一	平砲二	平砲一
砲面	一・七三	一・〇三	一五・三九	九・七
砲口	四・五	八・二	四・四	七・〇

水上 (常態浮上状態) 水中 (潜航状態)

砲力 (馬)
約五
三五

二 動搖周期

動搖周期 (復)

狀 態

(1) 7.0

常備標準狀態

施同中ノ最大傾斜角度 (度)

施同

最大傾斜

吃水線下ノ比 (水上) 全長下ノ比 (水中)

三六 一 三一

最大傾斜

吃水線下ノ比 (水上) 全長下ノ比 (水中)

四七 一 四一 三二

(終)